

令和7年度 宮城県下水道排水設備工事責任技術者試験要項

〔試験要領〕

- 1 試験日時 令和7年10月28日（火） 午後1時30分～午後3時30分
- 2 試験会場 東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）
仙台市青葉区国分町3-3-7
- 3 対象者 宮城県内各市町村に技術者として登録を予定している者
- 4 試験方式 筆記試験（マークシート方式）
- 5 試験内容 下水道に関する一般常識、排水設備に関する法令、事務手続き、設計及び施工並びに維持管理に関するもの。
- 6 受験資格
 - (1) 試験の実施日において、年齢が満20才以上で、かつ次の各号に掲げるものの一つに該当する者とする。
 - ① 高等学校以上の土木工学科（これに相当する課程を含む）を修了して卒業した者
 - ② 高等学校を卒業し、排水設備工事等の設計又は施工に関し、受験申込日において1年以上の実務経験を有する者
 - ③ 排水設備工事等の設計又は施工に関し、受験申込日において2年以上の実務経験を有する者
 - ④ 上記に準ずる者として、次に掲げるものの一つに該当する者
 - ア. 専門学校において土木又はこれに相当する課程及び職業訓練校の排水設備又はこれに相当する課程の履修者
 - イ. 学校教育法による高等学校又は旧中学校令による中等学校以上の学校を卒業した者で、農（漁）業集落排水の施設、合併処理浄化槽、上水道等の工事の設計又は施工に関し、受験申込日において1年以上の実務の経験を有する者
 - ウ. 農（漁）業集落排水事業の施設、合併処理浄化槽、上水道等の工事の設計又は施工に関し、受験申込日において2年以上の実務の経験を有する者
 - エ. その他前記アからウに準ずる者として理事長が認めた者
 - (2) 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げるものの一つに該当する者は、試験を受験することはできないものとする。
 - ① 破産者手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - ② 不正行為等によって責任技術者としての登録を取り消され、受験申込日において2年を経過していない者
 - ③ 精神の機能の障害により責任技術者の職務を適正に営むに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

④ 前各号に掲げるもののほか、理事長が受験を不相当と認める者

7 受験手数料 5、000円

[受験講習要領]

受験申込者のうち、講習会受講を希望する方が受けられます。申し込みは、試験申し込みと同時に受け付けます。

- 1 講習日時 令和7年10月2日(木) 午後1時00分～午後4時00分
- 2 講習会場 東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)
仙台市青葉区国分町3-3-7
- 3 講習内容 下水道に関する一般常識、排水設備に関する法令、事務手続き、設計及び施工並びに維持管理に関するもの。
- 4 受講手数料 6、000円(試験標準問題集代等を含む)

[試験及び受験講習の申込要領]

- 1 申込方法 各申込書等に必要事項を記入の上、下記申込み受付期間内に登録を予定している市町村の下水道担当窓口へ申込書を提出してください。申込用紙は宮城県建設センターのホームページからダウンロードするか、市町村の下水道担当窓口で入手してください。

※ 申込み時には、次の書類の添付が必要となります。

- ①誓約書
- ②マイナンバーの記載の無い住民票の写し(コピーではありません)
- ③受験資格により卒業証明書等

- 2 申込書配布期間 令和7年8月1日(金)～令和7年8月22日(金)
- 3 受付期間 令和7年8月1日(金)～令和7年8月29日(金)
- 4 受付窓口 宮城県内各市町村下水道担当窓口

[その他]

- 1 実施機関 公益社団法人宮城県建設センター
- 2 合格発表 令和7年12月頃に県内各市町村下水道担当窓口、宮城県建設センターホームページで発表する予定です。
- 3 合格証交付手数料(合格者のみ) 3、000円
- 4 試験や受験講習を申し込んだ場合、受験票や受講票が送られてきます。試験日や受験講習会の一週間前になってもこれらが届かない場合は、センターまでご連絡ください。

5 毎年、受験講習を受けた方の合格率が高くなっています。受験講習を受けることをお勧めいたします。

6 試験結果の開示

この試験の結果については、個人情報保護規則により、口頭で開示を請求することができます。(下表参照)

開示を希望する場合は、受験者本人が、受験票及び本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券、学生証等)を持参の上、午前9時から午後5時まで(土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く)に、下表の開示場所に直接おいでください。なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示受付期間	開示場所
排水設備工事責任技術者試験	試験受験者	合計得点、各部門別得点・得点率	合格発表の日から1か月間	公益社団法人宮城県建設センター 本部事務所 (仙台市青葉区上杉一丁目1番20号 ふるさとビル5階)

◇詳しいことは、各市町村の下水道担当窓口または、以下にお問い合わせ下さい。

仙台市青葉区上杉1丁目1番20号
公益社団法人宮城県建設センター
TEL022-263-1432

令和7年度宮城県下水道排水設備工事責任技術者受験申込書等記入要領

1 「試験」の受験申込書について

- (1) 「※印の欄」には記入しないでください。
- (2) 氏名の欄には必ず印鑑を押印してください。
- (3) 受験手数料払込金受領証貼付欄について

銀行備え付けの振込用紙(ATMも可)で指定口座にお振り込みください。振込用紙の写しなど、お振り込みの証明となる書面の写しを貼り付けてください。インターネットバンキング等をご利用の際は振込画面を印刷し貼り付けてください。(払込名義は、受験者本人の名前でお願いいたします。)振込先は裏面をご覧ください。

- (4) 受験申込書用写真と受験票用写真について

写真は、3ヶ月以内に撮影した同一のものを受験申込書と受験票に各一枚ずつ貼付してください。カラーまたは白黒でも構いません。(異なる写真は認めません。)

- (5) 実務経験について

現勤務先の在職年数が受験資格を満たす場合は、受験申込書の実務経験欄に勤務先・職務内容・在職期間を記入のうえ、実務経験証明欄に勤務先代表者の印鑑を押印してください。(原則として私印は認められません。)※職務内容で「配管工・現場監督・事務・営業」等は、認められません。具体的に記入してください。(給排水設備工事の施工等)

現勤務先の実務経験期間が足りない場合で、前勤務先等の期間を充当すれば経験年数の基準を満たす場合、市町村下水道担当窓口または、建設センターホームページから「実務経験証明書」を入手し、前勤務先等の名称を記入のうえ、代表者の印鑑を押印してもらい提出願います。

- (6) 添付書類について

添付書類は、①誓約書②住民票の写し③受験資格により卒業証明等が必要です。

- ① 誓約書(別紙様式のとおり)
- ② 住民票の写しは、居住する市町村から発行してもらってください。
- ③ 卒業証明等は、試験資格の(1)の①・②・④ア等の受験資格で受験する方が必要な書類です。

上記の添付書類が受付期間に間に合わない場合は、市町村下水道担当窓口または、建設センターホームページで「提出遅延届」を入手し必要事項を記入のうえ市町村下水道担当窓口経由で建設センターに提出願います。

- (7) 受験票送付用封筒

長形3号封筒(角形2号封筒は不可)を用意してください。この封筒は、建設センターから受験者へ受験票を送付するための物です。宛名に受験者の住所・氏名を正しく記入してください。切手の添付は不要です。

2 「受験講習」の受講申込書について

- (1) 「※印の欄」には記入しないでください。
- (2) 氏名の欄には必ず印鑑を押印してください。

(2) 受講手数料払込金受領証貼付欄について

受講手数料払込金受領証貼付欄について銀行備え付けの振込用紙(ATMも可)で指定口座にお振り込みください。振込用紙の写しなど、お振り込みの証明となる書面の写しを貼り付けてください。インターネットバンキング等をご利用の際は振込画面を印刷し貼り付けてください。(払込名義は、受験者本人の名前でお願いいたします。)

3 受講テキストについて

受験講習会参加者には、受講会場にてテキスト及び試験標準問題集を配布します。

4 受験資格について

受験資格についての注意事項

- 「受験資格(1)」今年、平成17年10月28日以前の生まれが対象です。
- 「受験資格(1)①」で受験する場合は、卒業証明書が必要です。
この場合の高等学校の土木工学科及び専門学校については、別紙参考資料の学校リストを参照願います。また、リストにない場合は、市町村下水道担当窓口または宮城県建設センターに相談願います。
- 「受験資格(1)②」で受験する場合は、卒業証明書と実務経験証明が必要です。
- 前記と「受験資格(1)③」の「実務経験2年以上」で受験する場合は、勤務先の証明が必要です。(勤務先の証明は必ず法人印を押してください。個人印は認められません。)

5 「試験」及び「受験講習」各手数料振込先

銀行名	七十七銀行	県庁支店
口座番号	普通預金	0157082
口座名義	公益社団法人宮城県建設センター	
フリガナ	コウエキシャダンハウジンミヤギケンケンセツセンター	
試験手数料	5,000円(振込手数料は申込者負担となります。)	
受験講習手数料	6,000円(振込手数料は申込者負担となります。)	

振込用紙は銀行に備え付けのものをご使用ください。ATMやネットバンキングでのお振り込みも可能です。お振り込みの際の振込用紙の写し(ネットバンキングなどは振込画面を印刷)など、お振り込みの証明となる書面の写しを申込書に添付してください。なお、振込人名義は受験者本人とします。会社単位で申し込む際は、複数人をまとめたお振り込みはしないでください。

試験と受験講習の両方を一緒に振り込む場合は、合計金額(11,000円分)の振込の証明となる書面の写しを両方の申込書に添付してください。(別々に振り込んだ場合は、それぞれの申込書に各手数料振込分の証明の写しを添付してください。)

- 受験講習は試験を受けることが前提の講習であるため、受験講習のみの受講はできません。
- 試験や受験講習を申し込んだ場合、受験票や受講票が送られてきます。試験日や受験講習会の一週間前になってもこれらが届かない場合は、宮城県建設センターにご連絡ください。

下水道排水設備工事責任技術者試験・受験講習申込書類チェック表

(3) 各種学校において、土木又はこれに相当する課程を修了した人

提出書類	注意事項	チェック欄	注意事項	備考
試験申込	受験申込書		記入漏れや、押印し忘れはありませんか。 写真は貼りましたか。	写真の添付必要
	受験票・写真票		写真は貼りましたか。 写真の裏に氏名を明記しましたか。	
	誓約書		押印はしましたか。	
受験講習申込	受講申込書	()	記入漏れや、押印し忘れはありませんか。	希望者のみ
	受講票	()	記入漏れはありませんか。	希望者のみ
受験者本人が準備する書類	封筒 (長形3号,1通)		宛名に受験者の住所を明記しましたか。	建設センターの住所を明記するものではありません。
	住民票の写し		マイナンバーの 記載のない ものですか。	コピーではありません。
	受験料等 振込証明書		コピーでも構いません。試験申込書に貼りましたか。	複数名分まとめて振り込まないでください。
	受験講習料 振込証明書	()	コピーでも構いません。受講申込書に貼りましたか。	受験講習を申し込む方のみ
	写真(縦4cm× 横3cm) 2枚		写真の裏に氏名を明記しましたか。 試験申込書と受験票に貼りましたか。	カラー、白黒問いません。
卒業証明書 (原本 1通)		卒業証明書は原本ですか。	土木又はこれに相当する課程を修了したものの。	
その他	提出先は全て市町村窓口となります。宮城県建設センターではありません。			

参 考 資 料

受験資格校参考リスト

- 受験資格（１）①等で指定する工業高校及び専門学校等リスト
（下記にない場合は、建設センターまでお問い合わせください。）

学 校 名	学 科 名	受験資格該当項目
東北学院大学	環境建設工学科	(1) の ①
東北文化学園大学	住環境デザイン学科	(1) の ①
	建築環境学科	(1) の ①
白石工業高等学校	設備工業科	(1) の ①
中央工学校	建築設備設計科	(1) の ④-ア
仙台高等技術専門校	設備工事学科	(1) の ④-ア
石巻高等技術専門校	水道配管科	(1) の ④-ア
岩手県立高度技術専門学院	設備システム科	(1) の ④-ア
岩手県立産業技術短期大学校	建築設備科	(1) の ④-ア
宮城県古川工業高等学校	土木情報科, 建築科	(1) の ①
宮城県石巻工業高等学校	土木システム科	(1) の ①
宮城県上沼高等学校	環境土木科	(1) の ①
宮城県黒川高等学校	土木科（旧環境工学科）	(1) の ①
東北理工専門学校	土木工学科(旧測量建設科)	(1) の ④-ア
東北文化学園専門学校	建築科 環境土木科	(1) の ④-ア
東北工業大学	都市マネジメント学科及び建築学科	(1) の ①
柴田農林高等学校	土木科	(1) の ①
	農業土木科	(1) の ①
仙台市立仙台工業高等学校	土木科	(1) の ①
八戸工業大学	土木建築工学科	(1) の ①
	環境建設工学科	(1) の ①
東北電子専門学校	建築工学コース	(1) の ④-ア
八戸工業高等専門学校	環境都市・建築 デザインコース	(1) の ④-ア
秋田工業高等専門学校	創造システム工学科 土木・建築系	(1) の ④-ア
山形県立産業技術短期大学校	建築環境システム科	(1) の ①

- 会社の倒産等により実務経験が証明できない者等へ認めた資格（根拠：受験資格（１）④エ）

- ・ 一級・二級土木施工管理技士の資格
- ・ 給水装置工事主任技術者の資格
- ・ 他県の排水設備工事責任技術者の資格
- ・ 過去に宮城県の排水設備工事責任技術者の資格を有した実績のある者

試験・受験講習申込書のダウンロード及び記入について

1. 申込書のダウンロードについて

- (1) 申込書はエクセル(一部ワード)版とPDF版と一緒にダウンロードされます。どちらを使用しても構いません。

2. 申込書記入上の注意事項

- (1) 申込書はエクセル(一部ワード)版とPDF版があります。エクセル版に直接データ入力して印刷する方法と、PDFを印刷して手書きする方法があります。どちらでも構いません。
- (2) エクセル版には、写真をデータとして直接貼り付けることはできません。印刷してから写真を貼ってください。写真はカラー白黒問いません。
- (3) 記入にあたっては、試験要項や記入例を参考にして、記入漏れ、誤字脱字、押印の押し忘れ等ないように記入してください。
- (4) 書類は全てA4サイズで印刷し、拡大や縮小はしないでください。また、他の書類と合わせて両面印刷はしないでください。
- (5) 申込書内の実務経歴証明書を記入する場合は、必ず社印を押印してください。個人印は認めません。

3. 申込書提出の注意事項

- (1) 申込書の提出の際に、受験者が用意する書類もあります。受験資格によって提出書類が違ってきますので、受験資格をよく確認のうえ、提出してください。
- (2) インターネット上での受付は行っていません。また、宮城県建設センターでの受付も行っていません。申込書の提出は必ず市町村の窓口に出してください。

令和7年度講習会及び試験における新型コロナウイルス等の感染拡大防止に関する注意事項

1. 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会場の変更、延期または中止する場合があります。
2. 会場の変更、延期、中止の決定をした場合は、随時、宮城県建設センターホームページ等にてお知らせします。
3. 発熱など風邪のような症状がある場合、受講又は受験を見合わせて下さい。
4. 会場は、換気のため窓やドアを開放することがあります。
5. マスクの着用は個人の判断でお願いします。ただし、マスクを着用している場合でも、試験中の本人確認の際は、監督員の指示に従い一時的にマスクを外してください。
6. 咳などの症状がある方には、マスクの着用をお願いする場合があります。
7. 会場では、大きな声で会話等をしないで下さい。
8. 受験講習受講料及び受験手数料は、宮城県建設センターが年度内に実施しなかった場合を除き、返還いたしませんのであらかじめご了承下さい。